様式１－３

技　術　提　案　書

（業務名）北海道開拓の村旧北海中学校改修工事実施設計

標記業務について、技術提案書を提出します。

○○年○○月○○日

北海道建設部長　北谷　啓幸　様

|  |
| --- |
| （提出者） |
|  | 住所： | 郵便番号 |  |
|  |  |
|  | 商号又は名称： |  |
|  | 代表者氏名： | 役職名 |  | 氏名 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| （連絡先） |
|  | 担当部署： |  |
|  | 氏名： |  |
|  | TEL： |  |
|  | FAX： |  |
|  | E-mail： |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◎ヒアリングではスクリーン映写の使用を | ・希望します。 | ※いずれかを選択 |
| ・希望しません。 |

様式６

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・業務の実施方針について記述すること。

・図等を用いる場合は、視覚的表現の減点を行わないが、プロポーザルの主旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

業務の実施方針及び基本テーマに関する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 業務の実施方針 |  |
|  |
| 基本テーマ |  |
| ・業務の実施方針のみに記述し、基本テーマの欄には記述しないこと。・基本テーマの欄は、削除してはならない。・基本テーマの欄は、余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。【提出の際は、本注意書きを消去すること。】 |

様式７

・委託概要を踏まえたテーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ① | 伝統構法に関する課題認識及び現行技術を取り入れた合理的な改修工法について |
|  |

様式７

・委託概要を踏まえたテーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ② | 歴史的建造物の復原改修における調査解体及び設計図書作成のあり方について |
|  |